

## インドにおける M&A (その 5) M&A in India (Part V)

日時： 2011 年 9 月 27 日 (火) 14:00~17:00  
 場所： 株式会社日本政策金融公庫 国際協力銀行本店 9 階講堂  
 主催： アンダーソン・毛利・友常法律事務所  
 Amarchand & Mangaldas & Suresh A. Shroff & Co. 法律事務所 (Amarchand Mangaldas)  
 一般財団法人海外投融資情報財団  
 後援： 株式会社日本政策金融公庫 国際協力銀行

Date and Time: Tuesday, September 27, 2011, 14:00~17:00  
 Location: Japan Bank for International Cooperation 9<sup>th</sup> Floor Auditorium  
 Sponsors: Anderson Mori & Tomotsune, Amarchand & Mangaldas & Suresh A. Shroff & Co. (Amarchand Mangaldas)  
 Japan Institute for Overseas Investment (JOI)  
 Supporter: Japan Bank for International Cooperation (JBIC)

### ■ プログラム / Program

(日英同時通訳付 / with English/Japanese simultaneous interpretation)

14:00-14:05 開会挨拶 Opening Remarks	森脇 章 (アンダーソン・毛利・友常法律事務所 パートナー) Akira Moriwaki, Partner, Anderson Mori & Tomotsune
14:05-14:35 講演 1 Presentation 1	インドのインフラ投資に関する外資導入関連法規制の概要 Overview of Infrastructure Sector: FDI in infrastructure sector, regulatory and investment climate in India  シ rilル・シュロフ (Amarchand Mangaldas マネージング・パートナー) Cyril Shroff, Managing Partner, Amarchand Mangaldas
14:35-15:20 講演 2 Presentation 2	インドのインフラ部門に対する投資機会とファイナンス手法、リスクおよびその軽減策 Opportunities in the infrastructure sector in India, financing considerations, risks and mitigants  L. ヴィシュワナサン (Amarchand Mangaldas パートナー) L. Viswanathan, Partner, Amarchand Mangaldas
15:20-15:35 休 憩 / Coffee Break	
15:35-16:20 講演 3 Presentation 3	日本の対印インフラ投資と PPP PPP for Japanese investment in infrastructure in India  赤羽 貴 (アンダーソン・毛利・友常法律事務所 パートナー) Takashi Akahane, Partner, Anderson Mori & Tomotsune
16:20-16:40 パネルディスカッション Panel Discussion	シ rilル・シュロフ Cyril Shroff  L. ヴィシュワナサン L. Viswanathan  赤羽 貴 Takashi Akahane  琴浦 諒 (アンダーソン・毛利・友常法律事務所 アソシエイト) Ryo Kotoura, Associate, Anderson Mori & Tomotsune
16:40-17:00 質疑応答 / Questions & Answers	

## ■ 講師紹介

### シリル・シュロフ **Cyril Shroff**

Amarchand & Mangaldas & Suresh A. Shroff & Co.法律事務所 ムンバイ・オフィス  
マネージング・パートナー 弁護士  
Tel: +91-22-2496 4455 / +91-22-6660 4455  
E-mail: cyril.shroff@amarchand.com

**経歴** 1982年 インドにおいて弁護士登録  
1983年 ボンベイ高等裁判所 (Bombay High Court) の訴訟弁護士登録

シリル・シュロフ氏は、Amarchand & Mangaldas & Suresh A. Shroff & Co.のマネージング・パートナーです。Amarchand & Mangaldas & Suresh A. Shroff & Co は、インドにおける最大手法律事務所の1つであり、ムンバイ、ニューデリー、バンガロール、コルカタおよびハイデラバードにオフィスを持っています。

シリル・シュロフ氏は、会社、銀行、プロジェクトファイナンス等を含む企業法務分野において、25年にわたる実務経験を有しており、International Financial Law Review (IFLR)、Euromoney、Chambers Global、Asia Legal 500、Asia Law といった国際的な調査機関により、インドにおける同分野のトップ弁護士として評価されています。

また、シリル・シュロフ氏は、証券法およびM&Aの分野においても豊かな経験を有しており、多くの大規模かつ複雑なM&A、証券市場における取引に関与しています。さらに、同氏は、会社法、証券法、倒産法およびインフラ整備法等に関するインド政府の規制機関や法改正の諮問委員会の委員を務めています。

### L. ヴィシュワナサン **L. Viswanathan**

Amarchand & Mangaldas & Suresh A. Shroff & Co.法律事務所 ムンバイ・オフィス  
パートナー 弁護士  
Tel: +91-22-2496 4455 / +91-22-6660 4455  
E-mail: l.viswanathan@amarchand.com

**経歴** バンガロールのインド国立法科大学学士号及び法学士 (優等学位)

ヴィシュワナサン氏は、Amarchand & Mangaldas のムンバイオフィスのパートナー弁護士です。同氏は、バンガロールのインド国立法科大学を卒業後、1994年にアソシエイト弁護士として同事務所に入所し、2000年に同事務所のパートナー弁護士になりました。同氏は、プロジェクトファイナンス及びバンキングにおいて豊かな経験を有しており、インドの大手企業及び金融機関に対してインフラプロジェクトに関する助言を行っています。

ヴィシュワナサン氏は、International Who's Who of Project Finance Lawyer、International Who's Who of Public Procurement Lawyer、Expert Guides、IFLR 1000、Project Finance International 及び Asialaw and Asia Pacific Legal 500 といったいくつかの主要且つ国際的な法律に関する出版物において、インドにおける一流のプロジェクトファイナンス弁護士として評価されています。また同氏は、The Guide to the World's Leading Banking Lawyers 2009 において、同分野における優秀な弁護士の一人として評価されています。同氏はまた、Chambers Global 2010 において、「プロジェクトファイナンス及び法規制に関する助言におけるインドの優秀な弁護士の一人としての名声を得た」として述べられています。

ヴィシュワナサン氏は、インド初の民間のインド横断パイプラインプロジェクト及びインド最大の道路民営化プロジェクトの銀行団に対して助言を行い、またムンバイ国際空港の民営化及び近代化に関するデベロッパおよびデリー国際空港に出資する銀行団に対して助言を行いました。同氏はまた、工業用水の民営化の研究及び港湾プロジェクトにおいて助言を行いました。

ヴィシュワナサン氏は、4年間に及んだダボール発電プロジェクトの再構築を含む発電プロジェクト及びペトロネット LNG ターミナルのファイナンスに幅広く取り組み、最近ではタタ・グループにより開発された最初のウルトラ・メガ・パワー・プロジェクトのファイナンスにおいて銀行団を代理しました。

## **赤羽 貴 Takashi Akahane**

アンダーソン・毛利・友常法律事務所 パートナー弁護士

Tel: 03-6888-1045

E-mail: takashi.akahane@amt-law.com

### **経歴**

1987年 東京大学法学部修了；1989年 弁護士登録（41期）；1994年 米国 Georgetown University Law Center 修了（LL.M.）；1994年-1995年 米国ニューヨーク及びワシントン D.C.の White & Case 法律事務所勤務；1997年-1998年 欧州復興開発銀行法務部（在ロンドン）勤務；1999年より当事務所パートナー；2008年 経済産業省「アジア PPP 政策研究会」委員；2009年 経済産業省「PPP 政策タスクフォース」委員、内閣府 PFI 推進委員会専門委員；2010年 国土交通省「鉄道整備における PPP 等による民間資金の活用方策に関する調査委員会」委員、同省「空港運営のあり方に関する検討会」委員等歴任

プロジェクトファイナンス、PFI やその他様々なファイナンス関連取引を専門分野とし、また、PPP や社会・経済インフラプロジェクトに関して国や多くの地方自治体、スポンサーに対するアドバイスも行っています。

### **著書**

「PFI 実務のエッセンス」（有斐閣 2004年）（共編著）

## **琴浦 諒 Ryo Kotoura**

アンダーソン・毛利・友常法律事務所 弁護士

E-mail: ryo.kotoura@amt-law.com

### **経歴**

2002年3月 京都大学法学部卒業；2003年10月 弁護士登録、アンダーソン・毛利・友常法律事務所入所；2007年9月-2008年5月 インド ムンバイの Amarchand & Mangaldas & Suresh A. Shroff & Co 法律事務所に出向；2009年5月 米国 Columbia Law School 修了（LL.M.）；2009年10月より当事務所復帰；2010年2月 ニューヨーク州弁護士登録

日本企業の対印直接投資およびそれに伴う諸問題を幅広く取り扱っています。

### **論文**

- ・「インドにおける預託証券に係る規制—JDR の創設を踏まえて—」（商事法務 2007年11月15日号）
- ・「インド外資規制の体系と解説 —日本企業によるインド進出にあたって— [上][下]」（国際商事法務 2008年2月号・3月号）
- ・「インド会社法上の株主の権利とその内容」（商事法務）2008年5月5・15日合併号）
- ・「インド非居住者によるインド内国会社の株式取得および譲渡に係る規制—公開買付規制を中心として—」（国際商事法務 2008年10月号）
- ・「インド会社法調査（日本貿易振興機構（JETRO）」（日本貿易振興機構（JETRO）（2008年5月）
- ・「インドの商事紛争解決概説（1）～（8・完）」（JCA ジャーナル 2008年7月号（第55巻7号）～2008年10月号（第55巻10号）、2008年12月号（第55巻12号）、2009年1月号（第56巻1号）、2009年3月号（第56巻3号）、2009年6月号（第56巻6号））（共著）
- ・「インドにおける外国直接投資対象事業分野に関する規制の現状」（国際商事法務 2009年8月号（Vol.37 No.8））
- ・「インドの「2002年競争法」および最近の競争政策」（Business Law Journal 2010年2月号 No.23）（共著）
- ・「インドの労務管理 単純労働者は解雇が困難」（日経ビジネス 2010年6月7日号）
- ・「インドビジネス法講座（連載継続中）」（The Daily NNA -India Edition- 第135号～2008年10月～）（共著）
- ・「アジア新興国企業への業務委託における注意点—インド—」（Business Law Journal 2010年11月号 No.32）
- ・「インド進出企業の法務リスク<上>」（会社法務 A2Z 2010年11月号）
- ・「インド進出企業の法務リスク<下>」（会社法務 A2Z 2010年12月号）
- ・「インドにおけるみなし公開会社規制<上>」（国際商事法務 2011年2月号（Vol.39, No.2））
- ・「インドにおけるみなし公開会社規制<下>」（国際商事法務 2011年4月号（Vol.39, No.4））
- ・「海外事業リスクをチェックする—インド進出における法務の基礎知識（1）事業拠点設立のポイント」（会社法務 A2Z 2011年7月号）
- ・「海外事業リスクをチェックする—インド進出における法務の基礎知識（2）事業拠点の特徴」（会社法務 A2Z 2011年8月号）

### **講演**

日本企業のインド進出に関する多数の講演を行っています。